

第  
35  
回

読んだ感想を 絵に描こう

読書感想画

中央コンクール



指定  
図書

主催：(公社)全国学校図書館協議会／毎日新聞社／実施都道府県学校図書館協議会  
後援：文部科学省／実施都道府県教育委員会／横浜市・名古屋市・大阪市各教育委員会／全国造形教育連盟  
協賛：凸版印刷株式会社  
特別協力：株式会社竹中工務店

中学校・高等学校の部		ご注文数
<h2>手で見る ぼくの世界は</h2> <p>櫻崎茜／作 ●定価：1,540円(税込) ISBN:978-4-7743-3380-9</p> <p>くもん出版</p>	視覚支援学校に通うふたりの主人公の物語を通して、視覚障害への理解や共に生きる社会の実現のために、何ができるかを考えるきっかけを提供する物語。	<p>冊</p>
<h2>母の国、父の国</h2> <p>小手鞠るい／著 ●定価：1,650円(税込) ISBN:978-4-378-01560-6</p> <p>さ・え・ら書房</p>	少女は、この国で目立った。この国は異なるものを受け入れない。差別、いじめ、裏切り、失恋……絶望の果てに訪れたその国は「美の楽園」だった――。	<p>冊</p>
<h2>シタマチ・ レイクサイド・ロード</h2> <p>濱野京子／作 ●定価：1,650円(税込) ISBN:978-4-591-17758-7</p> <p>ポプラ社</p>	創作に情熱を燃やす文芸部員たちの青春と恋の日々を、東京・下町を舞台にさわやかに描く。心の内側を表現したいきみに、そっと寄り添う青春小説。	<p>冊</p>
<h2>パップという 名の犬</h2> <p>ジル・ルイス／作 さくまゆみこ／訳 ●定価：1,760円(税込) ISBN:978-4-566-02478-6</p> <p>評論社</p>	愛する少年と引き離され、捨てられたパップ。再会の日を信じて、野良犬の群れの中で生きていく。動物をテーマに物語を書き続ける作家の意欲作。	<p>冊</p>
<h2>ラスト・チェリー・ブロッサム</h2> <p>わたしのヒロシマ キャサリン・バーキンショー／作 吉井知代子／訳 ●定価：1,650円(税込) ISBN:978-4-593-10298-3</p> <p>ほるぷ出版</p>	広島に住むユリコのいつもの毎日は、一発の原子爆弾ですべて失われた――。日系アメリカ人著者が被爆者の母の体験をもとに描く物語。	<p>冊</p>

書店印

学校名

学年・組

年

組

お名前

# 第35回読書感想画中央コンクール 応募要項（抜粋）

- ◇趣 旨 読書によって得た感動を絵画表現することをおして、児童生徒の読書力、表現力を養うとともに、読書活動の振興を図る。
- ◇主 催 (公社)全国学校図書館協議会、毎日新聞社、実施都道府県学校図書館協議会
- ◇後 援 文部科学省、実施都道府県教育委員会、横浜市・名古屋市・大阪市各教育委員会、全国造形教育連盟
- ◇協 賛 凸版印刷株式会社
- ◇特別協力 株式会社竹中工務店

## ◇作品提出要項

- 実施地域  
38 都道府県（山口県、九州地区 8 県を除く）
- 応募資格
  - 小学生・中学生・高校生（全日制・定時制・通信制）
  - 満 20 歳以下に限る（2003 年 4 月 2 日以降出生）
- 応募区分  
4 部 8 区分とする。
  - 小学校低学年の部（1・2・3 学年）指定読書・自由読書
  - 小学校高学年の部（4・5・6 学年）指定読書・自由読書
  - 中学校の部（全学年）指定読書・自由読書
  - 高等学校の部（全学年）指定読書・自由読書
    - 指定読書…主催者が指定した図書の感想画
    - 自由読書…自由に選んだ図書（指定図書以外の図書で、海外で出版された図書・日本語以外の図書・教科書・副読本・読書会用テキスト類またはそれらに準ずるもの、および雑誌・付録は除く）の感想画
- 用紙・画材  
用紙は、画用紙・ケント紙・キャンバスボード・マニラ紙・ボール紙いづれでもよい（ワク貼りキャンバスや木製パネル等厚みのある作品は不可）。画材は、クレヨン・パステル・水彩・油絵具など自由。版画・はり絵も可とする。
- 寸法  
感想画の寸法は、36 cm×25 cm 以上で、55 cm×40 cm 以下の大きさとする。
- 作品提出
  - 一人で指定読書・自由読書それぞれ各 1 点応募できる。
  - 作品は必ず在籍校に提出すること。
  - 作品は個人のオリジナルで未発表作品であること。他の類似のコンクールとの二重応募は認めない。

- 盗作や不適切な引用等があった場合、審査対象外になることがある。
- 作品の裏面につきの①、②を貼付すること。
  - ①所定の応募票（コピー可）に、記入事項全部を記入して、作品裏面の右上に貼付のこと。
  - ②読んだ本にどのように感銘したか、作画の動機は何か、作画に苦心した点などを、「作画感想用紙」に 200 字以内にまとめて、作品裏面の左下に貼付のこと。
- 応募要項にあわないもの、読んだ本にある絵をまねたもの、ポスター・映画・DVD などの場面をまねたものは審査の対象としない。
- 立体など厚みのあるものを貼付した作品、または破損しやすい作品は審査の対象としない。
- 作品は破損しないように当て紙をして提出すること。
- コンピュータグラフィックス（CG）の作品は審査の対象としない。

## ◇入賞・奨励賞作品の著作権について

入賞・奨励賞作品の著作権は、選出と同時に主催者に譲渡される。ただし、本人および在籍校の利用は妨げない。

## ◇審査および表彰

- 中央審査委員会は各都道府県代表作品を審査し、次の賞を決定する。
  - 個人賞
    - 文部科学大臣賞…4 名（各部 1 名）
    - 優秀賞……………8 名（各部 2 名）
    - 優良賞……………16 名（各部 4 名）
    - 佳作……………4 名（各部 1 名）
    - 奨励賞……………上記入賞者以外の各都道府県代表作品
  - 学校賞
    - 文部科学大臣賞、優秀賞、優良賞を受賞した児童生徒の在籍校
    - 凸版印刷株式会社賞
      - 文部科学大臣賞を受賞した児童生徒の在籍校
- 中央審査委員会への都道府県代表作品の送付締切は、2024 年 1 月 23 日（火）とする。
- 入賞発表は、入賞者決定次第、入賞者在籍校へ通知し「毎日新聞」「学校図書館速報版」紙上で発表する。
- 表彰式は 2024 年 2 月 29 日（木）東京において、文部科学大臣賞、優秀賞、優良賞、佳作（代表者 1 名）の受賞者および、学校賞受賞の学校代表者を招いて行う。

## ◇Webアドレス

<https://www.dokusyokansoubun.jp/kansouga/>

## 先生方へ／保護者の方へ 主体的に学ぶ児童生徒を育む

小・中・高等学校全ての校種で主体的・対話的で深い学びによる授業改善が実践されています。主体的な学習には読解力や表現力の向上が欠かせません。つまり、身の回りにあふれる情報の中から必要な資料を見つけ出す読解力が必須となります。さらに資料を深く読み込み議論を通して内容を分析し、学習の成果を分かりやすく伝えることは、探究的な学習に欠かせない要素となります。読書感想文や読書感想画の指導は、対象図書を深く読み解くことやその内容に対する自らの考えをまとめて文字や絵画を通して分かりやすく表現できるようにすることです。探究の過程を身に付けるための指導法の一つとして読書感想文や読書感想画が活用できます。

読解力や表現力は、本に書かれている文章を正確に読み取るだけでなく、自らの課題を明確に持ち目標を達成するために読み解く力が欠かせません。常に「本当に本当なのか」という疑問を携えて書いてある内容の根拠を探ることにより批判的思考力が育まれ、多様な視点で考えるための語彙力が醸成されます。もちろん、物語の楽しさを心から味わい、本から新しいことを知った喜びなどを十分に享受することは言うまでもありません。こうした活動を通して、学校では主体的・対話的で深い学びの授業改善を目指した学習活動を充実することで、生涯学習に欠かせない批判的思考力が育まれるものと思料しています。

読書感想画は、線や形、色彩などを使って直感的に深い感動を伝えることができます。多くの子どもたちが読書によって得た感動を生き生きと表現できるように、絵画と作画感想による読書感想画にご尽力いただきますようお願いいたします。